



総合土木

道路・河川などの整備や維持管理 農村づくりのエキスパート

- 主な業務：県土整備に関する事業(道路・河川・ダム・砂防・都市計画・下水道・空港・港湾等)や農業農村整備に関する事業(農地・ため池・水路等の農業水利施設の整備等)についての企画立案、調査、設計、工事の発注・監督 など
- 主な配属先：県土整備部、農林水産部、総合支庁建設部、総合支庁産業経済部 など

現在の担当業務(農業土木)は

水路の入替工事などの現場発注や監督員業務を主に担当しています。自ら設計を行い、地元住民や施工業者、コンサルタントなど知見のある方々の意見を取り入れながら、限られた予算の中で地域の理想形を実現する過程に大きなやりがいを感じています。工事が完了し、現場を見渡したときには、やはり達成感があります。



ドローンを使用した現場確認の様子



さらに山形県を好きになりました

逸見 翼

置賜総合支庁産業経済部
西置賜農村整備課
(令和5年度採用)

..... 入庁後の経歴
令和5年度 村山総合支庁産業経済部
北村山農村整備課
令和7年度～現職

県職員を選んだ理由は

昔から食べることが好きで、山形県の食に関わる仕事がしたいと思っていました。職員として働いてから、県内の美味しい農産物などを紹介する仕事も経験し、さらに山形県を好きになれていると思います。

地域全体に大きな影響を与える仕事です



竹内 友香

村山総合支庁建設部道路課
(令和4年度採用)

..... 入庁後の経歴
令和4年度 農林水産部農村整備課
令和6年度～現職

現在の担当業務(土木)は

現在は道路管理を担当し、維持修繕や舗装修繕工事の発注・監督、除雪業務等を行っています。毎日多くの人が使う道路を安全に保つ仕事は、県民の生活に直結している実感があり、責任とプレッシャーが大きい反面、やりがいや達成感が大きいです。また、道路を見る目が変わり日常が面白くなりました。県民の方からの道路に関する要望等も多く、意見の調整など簡単でない場面もありますが、地域に寄り添いながら課題解決に取り組める点もこの仕事の魅力です。

県職員になって感じたギャップは

県職員は県民の方と直接関わることが少ないと思っていましたが、実際には窓口対応や現地調査、関係団体との調整などを通じて県民の方と接する機会が多く、一人ひとりの声が業務に直結していることを実感しました。また、県の仕事では大規模な工事発注や広域的なインフラ整備に携われ、地域全体に大きな影響を与える仕事ができる点が魅力だと感じました。



現場での立ち合いの様子

建築

住宅施策・建築物のスペシャリスト

- 主な業務：公共建築物の整備・維持保全、建築基準法に基づく審査や指導、住宅施策の企画・立案、県営住宅の整備・管理 など
- 主な配属先：県土整備部建築住宅課・営繕室、総合支庁建築課 など

現在の担当業務は

山形県内で住宅を新築する方や、リフォームをする方に補助金を交付する業務を担当しています。中でも新築住宅補助金の要件である「やまぼっかの家」は、高い気密性能と断熱性能を備えた、冬は寒く夏は暑い山形の気候においても一年を通して健康的でエコに生活できる住宅です。この補助金によって、県内に「やまぼっかの家」が普及することで、県内に住む多くの人の住環境をより良いものにできることがこの仕事の魅力です。

県職員に興味がある方へメッセージを

県職員の技術職という仕事は、身に付けた専門スキルが、山形県民のために役立っていることをより強く実感できることが魅力だと思います。皆さんも山形の発展のため、そして県民の方々の幸せのために、培ってきた専門の知識や技術を活かしてみませんか？皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



図面の審査の様子



荒木 秀太

県土整備部建築住宅課
(令和7年度採用)

多くの人の住環境をより良いものにします

電気

電気設備のエキスパート

- 主な業務：発電所や浄水場等の保守管理、運転制御、工事の発注・監督等業務、発電所の新規建設や情報提供・技術支援 など
- 主な配属先：企業局、県土整備部建築住宅課営繕室、港湾事務所、県立病院 など

現在の担当業務は

水力発電所や浄水場の維持管理を担当しています。施設のメンテナンスのため、点検や補修を行ったり、工事や委託業務の発注監督などを行っています。発電所・浄水場が今後何十年と運転し続けるために、どのように施設を修繕改良していけばいいのかを考えながら日頃の仕事に従事しています。こうした私たちの仕事により、多くの人が利用し日常生活に欠かせない「電気・水道」を安定して供給できることに一番やりがいを感じます。



配電盤の点検の様子



発電所へスノーモービルで移動

「電気・水道」を安定して供給できることにやりがいを感じます



鈴木 旺

鶴岡電気水道事務所
(令和4年度採用)

..... 入庁後の経歴
令和4年度 酒田電気水道事務所
令和6年度～現職

ワーク・ライフ・バランスは

職場の雰囲気として積極的に年休や夏季休暇などを取ることが出来ます。私はアウトドアが好きなので休みの日には旅行や登山に行くことが多いです。昨年は鳥海山に、今年は大学時代の友達と富士山に登りました。頂上から見る景色はとっても気持ちよかったです。

県職員に興味がある方へメッセージを

発電所や浄水場の電気回路の仕組み、工事施工のやり方などいろいろな技術があり最初は難しいのですが、理解できるようになると、理にかなったきれいな技術・仕事だと日々感じます。勉強熱心でいろいろやってみたいという人はたくさん成長できる面白い仕事だと思います。一緒に山形県のインフラを守っていきませんか。

鉱工業(農芸化学)

食の“見える化”で豊かな食生活を支えます

- 鉱工業の主な職種：電子、電子情報、機械、金属、工業化学、農芸化学、工業デザイン など
- 鉱工業の主な配属先：工業技術センター、産業労働部産業技術イノベーション課 など

現在の担当業務は

県内の酒蔵が使用する県オリジナル酵母を培養、頒布しています。山形県が保有する酵母は、醸造ロス削減のための泡が出にくい酵母や、バナナやリンゴの香りがする酵母など多岐にわたり、毎日新しい発見があります。月1000本程度ある酵母分譲の際には、企業側担当者と直接会話できるため、現場の生の声がわかり、都度チーム全体で相談に乗っています。私たちも、センターで開発した酵母を使用し、試験醸造しています。

職場の雰囲気は

清酒の仕込みや研究会の運営など、チームで行う仕事が多いので、会話が多くの活気のある職場です。酒蔵の杜氏さんとともに醸造試験を行ったり、県の清酒鑑評会の運営を行ったりする中で様々な人と関わります。お酒の業界は食通の方が多いので、県内の飲食店の話題が過熱することも。

ワーク・ライフ・バランスは

休みは比較的取りやすいです。山形県はイベントが多く、私は今年花笠踊りに挑戦しました。時間休暇がとれるので、閑散期に1時間早く仕事を切り上げ、合同練習会に参加し、そこで他の庁舎の職員と意気投合して当日も一緒に踊りました。本番では大勢の観客の中、踊り続け足はへろへろ。次の日もしっかり有給休暇を消化しました。



権いれの様子



クラフトサケの準備

会話が多くの活気のある職場です



曾根 貴志

工業技術センター
地域資源開発支援部
(令和7年度採用)